

編集後記

本号も、会員皆さんの積極的なご協力により、ほぼ定量の原稿が集まり、三月初旬の定時研究会で、会員に配布できることになり、ありがとうございました。

雑誌などの定期刊行物は、刷り上がったものを手にすると、その編集上の労苦を感じ取れないが、実際に担当してみると、大変である。

本号は、論考編二点の他に、昨年度の会員講演会の論考他(四点) 史跡探訪レポート感想文、会員の自主投稿など、多彩な内容になった。中でも記念講演会での県立公文書館の平井館長提供の豊後における地震・津波関係資料は、大分県災害史に関わる過去に見ない貴重な資料集成で、『別府史談』四半世紀の歴史に輝く業績を作り上げた。

(会誌担当)

別府史談 第二十六号

(非売品)

発行人 別府史談会

会長 後藤重巳

☎〇九七七一六六一〇五三

編集 別府史談会事務局(会誌担当)

発行年月 平成二十五年三月

印刷所 別府市亀川東町四番二〇号

株式会社クリエイツ

☎〇九七七一六六一三六七六